

川の安全利用に向けた取り組み

「川の安全利用学習会～中の島小学校～」を開催しました！（7月16日）

7月16日（火）に中の島小学校4年生の児童85名と先生4名が参加して、川の安全利用学習会を行いました。豊平川（幌平橋）の河川敷で、川のかたちや川に近づく時の注意点、川の危険なところを学ぶ「川の危険箇所学習」、豊平川および付近の川の水質を調べる「水質学習」、豊平川に棲む魚類や水生昆虫を学ぶ「水辺の生き物学習」を実施しました。

● 実施内容

□ 川の危険箇所学習



降雨などによって増水した河川の危険性をパネルで学習しました



床止めの周辺は巻きこむ流れがあり、脱出しにくく危険であることを学びました。



川で流された人の救助には、とても大きな力が必要なことを学習しました。



川で安全に遊ぶためのルールを学習しました。

□ 水質学習



豊平川と学校周辺を流れる川の水質を簡易測定キットを使って調べました。



調べた結果から、川の水質が「きれい」か「よごれている」のかをパネルで学習しました。

□ 水辺の生き物学習



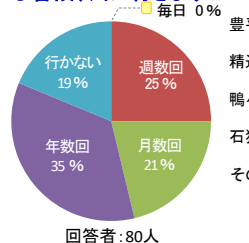
豊平川に棲む魚や水生昆虫をパネルで学び、水槽などに入った生き物を観察しました。



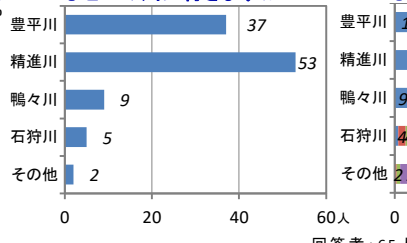
川の中や川底がどのようになっているのかを箱メガネで観察しました。

● アンケート調査

● 普段、川に行きますか？



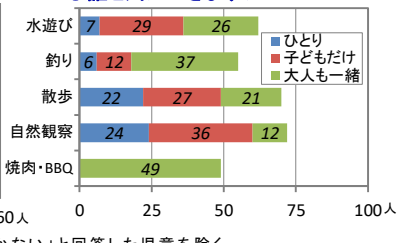
● どこの川に行きますか？



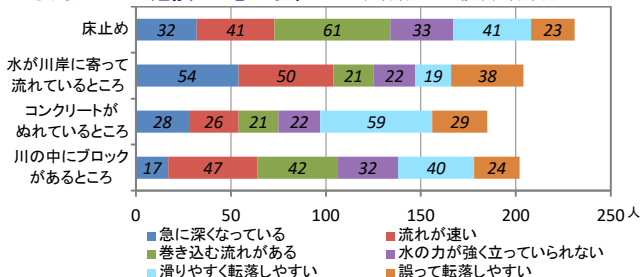
● 川に行って何をしますか？



● 誰と川に行きますか？



● 川のどこが危険だと思いますか？



アンケートの結果、半数以上の児童が川を訪れており、身近である豊平川や精進川を多目的に利用していることが分かりました。「釣り」で水辺に近づく場合は、多くの児童が大人と一緒にでしたが、「水遊び」では子どもだけでいくことも多いようです。今回の学習会を通じて、多くの児童に様々な川の危険箇所や川を利用する際の注意点を学んでもらいました。今後は、学習会で学んだルールを正しく守り、川と上手にふれあってくれることを期待します。

● 学習会に参加した感想

川の安全利用学習会を体験してみて「わかったこと」、「楽しかったこと」など、児童達・先生達に答えてもらいました。

- ★ 川にたくさん危険があってびっくりしました。川に行く時は、大人といっしょじゃないとダメなことがわかりました。
- ★ 思ったより豊平川はきれいでした。こんどは、ちがう川の水質を学習して調べたいです。
- ★ 豊平川には思っていた以上に魚などがいておどろきました。豊平川は近くでみるともっと「きれいな川だな」と思いました。
- ☆ 目の前で見、直接感じる事ができた「川」の様々な顔を子供たちなりによく考える事ができたようです。事前準備から、学校だけでは活動が難しいことも体験させていただき、よい経験となりました。

★：児童 ☆：先生

お問い合わせ先

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 札幌河川事務所 計画課
〒005-0032 札幌市南区南32条西8丁目2番1号 TEL：（011）581-3207

